

# 厚木

未来をつなぐ好立地

## 企業立地 ガイドブック



### あつぎ名物 鮎

相模川を泳ぐ鮎は昔から、厚木のシンボル。名産品として親しまれています。



### あつぎ鮎まつり

厚木市最大のイベント。約1万発の花火が観覧者を魅了します。



### あつぎつつじの丘公園

神奈川県最大級のツツジの名所。散策道が整備され、花見を楽しめます。



### まちを支える企業

活発な企業活動がまちづくりの土台を支えています。



### 生まれ変わる中心市街地

通勤・通学で多くの方が利用する本厚木駅。デザイン・機能性に優れた街なみへの再整備を進めています。

## 利便性が高く 企業に選ばれるまち



### 交通の結節点

1968年の東名高速道路厚木IC開設以来、首都圏南西部の交通の要衝として発展してきました。小田原厚木道路、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)、国道246号・129号・412号など交通の都市基盤が整っており、近年は新東名高速道路の整備や圏央道の厚木PAスマートIC開通などにより、さらに交通の利便性が高まっています。

(詳細はP4・5参照)

### 多くの企業が集積

交通の要衝であり、都心から46km、横浜から32kmに位置する立地の良さなどを要因に、市内には多くの企業が進出しています。2009年には、市内に企業が立地する際の奨励措置を定めた、厚木市企業等の立地促進等に関する条例を制定し、進出を後押ししています。

(詳細はP6・7参照)

面積 **93.83km<sup>2</sup>**

財政力指数 **1.174**  
※3カ年平均

人口 **22.3万人**  
※2026年1月1日現在

人口密度 **2,372人/km<sup>2</sup>**  
※2026年1月1日現在

世帯 **10.7万世帯**  
※2026年1月1日現在

1世帯あたりの人員 **2.08人**  
※2026年1月1日現在

事業所数 **9,435事業所**  
※令和3年経済センサス

従業者数 **151,442人**  
※令和3年経済センサス

## 災害に強いまち



### 大規模災害への備え

市民の命を守るとともに、企業の安定的な事業活動を支えるため、防災・減災対策を進めています。災害リスクを踏まえた都市インフラ整備をはじめ、防災情報の迅速な提供、関係機関との連携強化、指定避難所の空調整備やトイレ環境の改善など、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。



防災サイト



## これが 厚木市の 魅力です



### 厚木の魅力を 動画で紹介



PR動画

## 豊かな自然に癒され 多彩なイベントで楽しめるまち



### あつぎ温泉郷

「あつぎ温泉郷」は、市内にある飯山温泉、七沢温泉、広沢寺温泉、かぶと湯温泉の総称です。いずれの温泉も本厚木駅や東名高速道路厚木ICから車で約30分の山里にあります。泉質は強アルカリ泉の美肌の湯。自然に囲まれた厚木の奥座敷で、癒しの時間が過ごせます。



## 子育て、教育環境が充実したまち



### 子育てしやすい制度が充実

子育て世代が多い厚木市は、「紙おむつなどの支給」「18歳まで医療費無料」「学校給食費の無償化」などの支援メニューが充実しています。市内23小学校区で放課後児童クラブを運営するほか、保育所の待機児童0など、働きながら子育てできる環境も整えています。



### 5つの大学が立地

市内には、神奈川工科大学、松蔭大学、湘北短期大学、東京工芸大学、東京農業大学の5大学が立地しています。2008年には市と5大学で包括連携協定を結び、イベントや講座、シティプロモーションなど、幅広い分野で連携しています。



子育て・教育サイト

## 住みたい・住み続けたいまち



### みんなが住みたいまち

2025年 LIFULL HOME'Sみんなが探した!住みたい街ランキング(神奈川県版)では、本厚木駅が借りて住みたい街・買って住みたい街の両方で第1位にランクインしています。市内での定住を後押しするため、住宅取得を支援する制度もあります。



移住・定住サイト

### 都会と自然がちょうどいい

都心に1時間程度でアクセスできる距離にありながら、市の西部には山々が広がり、ハイキングコースも整備されています。公園もたくさんあり、休日は多くの家族連れでにぎわっています。



### イベントがいっぱい

市内最大のイベント「あつぎ鮎まつり」をはじめ、大道芸やジャズなど、多彩なイベントが楽しめます。鮎まつりの大花火大会は、市内企業の協賛などにより約1万発が打ち上げられ、会場の相模川河川敷には市内外から10万人以上が訪れます。



イベントサイト



厚木への  
Access

# つながる厚木

厚木市は神奈川県ほぼ中央にあり、東京から約46km、横浜から約32kmに位置しています。

東名高速道路  
「東京IC」から  
車で約**30分**

「羽田空港」から  
高速バスで約**60分**

小田急線「新宿駅」から  
ロマンスカーで約**45分**  
相鉄線「横浜駅」から約**40分**

本厚木駅1日平均乗降人員：**127,031人**  
本厚木駅は、小田急電鉄の単独駅の中で  
1日平均乗降人員が**1位**  
※2024年度1日平均乗降人員（小田急電鉄）

昼夜間人口比率：**115.80%**  
県内市で**1位**  
※令和2年国勢調査

## 産業系市街地の創出に向けて

都市計画の第8回線引き見直しにおいて、新たな産業系の市街地を形成するため6地区が新市街地ゾーンに位置付けられました。



まちづくりマップ

## 高規格幹線道路の整備が進展

圏央道や新東名高速道路、厚木秦野道路など高規格幹線道路の整備進展により、東京・横浜等の大消費地や横浜港・川崎港・羽田空港など、海外とのゲートウェイからの交通アクセスが飛躍的に向上しています。

- 圏央道 厚木PAスマートIC 2020年9月開通
- 新東名高速道路 厚木南IC～新秦野IC 2022年4月開通
- 厚木秦野道路 事業進行中

首都圏の西の玄関口 圏央道により広域的ネットワークが利用できます。



※( )内の連絡等施設名称は仮称です。

### 2018年に相模原市から移転

田中水力(株) 代表取締役社長 梅村 卓摩さん



事業拡大で工場が手狭になり移転先を探す中、土地区画整理事業を行っていた森の里東地区で適地が見つかりました。決め手になったのは、相模原市からの距離と、立地に伴う市の奨励金や税制優遇です。しっかりとした産業基盤がある厚木は人材が集まりやすい場所です。社員からは「子育て支援が手厚い」という声も聞いています。

### 1981年にテクニカルセンターを開設

日産自動車(株) R&D総務・ファンリテイ マネジメント部 部長 永澤 実さん



市内に研究・開発の拠点を置き、17,000人以上が働いています。厚木で事業を行う上で優位性を感じているのは、構築された行政との強固な連携関係をはじめ、津波のような人命リスクにつながるような災害の発生可能性が比較的低いこと、アクセスの良さなどです。行政を介し、市内にある企業間のつながりが生まれていることも魅力の一つではないでしょうか。

### 本社の建て替えに合わせて市内で移転

堀硝子(株) 経営企画室 室長 佐藤 希さん

2021年に現在の森の里紅葉台に本社を移しました。19年頃から市内で移転場所を探していて、いいタイミングで土地区画整理事業による用地が見つかり、市の立地奨励金や税制優遇も後押しになりました。移転後は毎年、会社の近くにある大学から新卒者を採用できています。駅にも近くなり、車での出張も多いため、やはり厚木のアクセスの良さは魅力的です。



### 事業拡大で2024年に市内移転

マークラインズ(株) リバースエンジニアリング 事業部 花上 綾香さん

2020年に市内にベンチマークセンターを開設し、業績が好調だったため立地条件の良い森の里青山に移転しました。厚木には私たちの事業に関わりの深い自動車関連の企業があり、港などからのアクセスも良いため、人材確保や円滑な事業展開の面で利点があります。センター周辺は研究所や大学、高校などがあり、緑も多く、落ち着いた環境で働いています。



# 企業立地サポート事業

要件に該当する場合、税制優遇や奨励金の交付が受けられます。お気軽にご相談ください。

## ●要件

対象業種	投下資本額※1※2		
	大企業	中小企業	小規模企業
製造業、自然科学研究所	3億円以上	5,000万円以上	3,000万円以上
情報通信業、卸売業・小売業※3	5,000万円以上		

※1 投下資本額は、事業所の新設、移設、または増設に伴って市内で取得した土地、家屋及び償却資産の合計額です。  
賃貸に係る費用や既存施設の解体費用は投下資本額には含まれません。  
なお、土地・家屋について、20年以上の賃貸借契約を締結している場合、投下資本額には含まれませんが、条例の適用は受けられます。  
※2 設備投資奨励金は、投下資本額要件が異なります。(詳細はP7参照)  
※3 卸売業・小売業は東名厚木IC周辺地区、本厚木駅周辺地区に限ります。

## ●対象地域

市内全域。  
特に企業誘致を推進するエリアとして、「特定誘致地区」を設定し、税の優遇措置を拡大しています。

特定誘致地区	東名厚木IC周辺地区 本厚木駅周辺地区 森の里及び周辺地区 内陸工業団地 厚木流通団地 酒井土地区画整理事業用地 長谷厚木流通センター周辺地区 尼寺工業団地周辺地区
--------	---

## ●戦略産業

地域経済への波及効果が大きく、市民の雇用機会の拡大や産業の活性化のため重点的に誘致を図る産業分野です。

戦略産業	環境の関連産業 エネルギーの関連産業 医療福祉の関連産業 防災の関連産業 食品の関連産業 流通の関連産業 情報の関連産業(データセンターなど)
------	---

## ■固定資産税、都市計画税の税制優遇(5年間)

特定誘致地区	戦略産業	1~5年目	課税免除
	戦略産業以外の製造業等	1~2年目	3~5年目
特定誘致地区以外の市内全域	戦略産業及び戦略産業以外の製造業等	1~5年目	不均一課税※1/5に軽減 固定資産税(0.28/100) 都市計画税(0.04/100)

※通常税率は、固定資産税1.4/100、都市計画税0.2/100です。



## ■戦略産業奨励金 拡大

戦略産業に係る事業を営む企業等が立地した場合、投下資本額の3%(中小企業等は13%)に相当する額を交付します。

対象	奨励金の額	限度額
大企業	立地に係る投下資本額の3%に相当する額	10億円
中小企業等	立地に係る投下資本額の13%に相当する額	1億円

※奨励金は10年以内で分割交付します。

## ■設備投資奨励金 新設

事業所の新設、移転、または増設を伴わない設備投資をした場合、投下資本額の3%に相当する額を交付します。

対象	投下資本額	奨励金の額	限度額
大企業	30億円以上	設備投資に係る投下資本額の3%に相当する額	1億円
中小企業等	3億円以上		1,000万円

※対象となる設備は、生産性の向上、生産の拡大、生産品の変更並びに新製品の開発及び生産を目的とした新設または増設した機械もしくは装置に限られます。  
※市内で継続して10年以上事業を継続している企業に限ります。 ※奨励金は5年以内で分割交付します。 ※戦略産業奨励金、企業立地奨励金と併用はできません。

## ■雇用奨励金 拡大

立地または設備投資に伴い、新たに市民を正規社員として雇用した場合、雇用奨励金を交付します。障がい者、高齢者、就職氷河期世代を採用した場合には奨励金額をアップします。

対象	新規雇用人数	奨励金の額	限度額
正規社員	1人以上	80万円 (障がい者、高齢者、就職氷河期世代に該当する場合は100万円)	1,000万円

※立地の日の前6か月以内に新たに市民を雇用し、引き続き1年以上雇用した場合が対象です。  
※正規社員とは、事業者等と雇用期間の定めのない雇用契約を結び、1週間の所定労働時間が30時間以上である者をいいます。  
※就職氷河期世代とは、1968年4月2日から1988年4月1日までに生まれた者をいいます。 ※高齢者とは、雇用開始の日に満65歳以上の者をいいます。

## ■その他の奨励金

<h3>ロボット産業奨励金</h3> <p>ロボット産業に係る立地をした場合</p> <p>大企業 <b>500万円</b> 中小企業等 <b>250万円</b></p>	<h3>本社機能奨励金</h3> <p>新たに本社機能を備えた場合</p> <p>大企業 <b>500万円</b> 中小企業等 <b>250万円</b></p>	<h3>産業用地創出奨励金</h3> <p>製造業等を営んでいた企業等がその土地を条例適用の企業等に売却または事業用定期借地権を設定した場合</p> <p>前年度の土地に係る<b>固定資産税</b>及び<b>都市計画税</b>相当額を奨励金として交付</p>
---	--	---

※前所有者に対して奨励金を交付。前所有者が市内移転した場合に限ります。

## 県支援制度 セレクト神奈川 NEXT

※市の支援と併用可。利用の要件や詳細は県にお問合せください。

<h3>企業立地促進補助金</h3> <p>土地・建物・設備への投資額に一定割合を乗じた金額を上限の範囲内で補助</p>	<h3>企業立地促進融資</h3> <p>県が金融機関に対して補助することで金融機関からの融資を通常よりも低利で受けられます</p>
<h3>税制措置</h3> <p>不動産取得税の2分の1を軽減</p>	<h3>企業誘致促進賃料補助金</h3> <p>賃料月額3分の1、補助期間6か月、上限600万円</p>

## 厚木市企業支援制度

立地後も厚木市では企業の皆様を支援しています。

- 金融支援
- 技術開発支援
- 人材確保、賃上げ支援 など



# 県内トップクラスの インセンティブがさらに充実

厚木市企業等の立地促進等に関する  
条例を改正し、2026年4月から  
支援内容を拡充します

## 戦略産業奨励金

地域経済への波及効果が大きい産業分野の  
工場等を立地する企業の皆様を支援します

### ポイント

- 交付額を最大1億円から10億円に増額
- 大企業は投下資本額の3%（中小企業等は13%）  
に相当する額を交付
- 厚木市が指定する産業分野（戦略産業）を手厚く  
支援

助成限度額

10億円

対象業種	限度額
大企業	10億円
中小企業等	1億円

## 設備投資奨励金

大規模な設備投資を行う企業の皆様を支援  
します

### ポイント

- 事業所の新設、移転、増設は不要
- 投下資本額の3%に相当する額を交付
- 市内で継続して10年以上事業を営んでいる企業を  
支援

助成限度額

1億円

大企業

投下資本額	限度額
30億円以上	1億円

中小企業等

投下資本額	限度額
3億円以上	1,000万円

## 税制優遇も充実

固定資産税や都市計画税の最長5年間の課税免除または一部軽減措置もあります

 詳細はP6・7参照

### 厚木市 産業文化スポーツ部 産業振興課

〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17 第二庁舎8階

TEL 046-225-2831 FAX 046-223-7875

E-mail 3900@city.atsugi.kanagawa.jp

詳しくはウェブへ

厚木市企業立地

search

